

平成20年守谷市議会第4回定例会会議録

平成20年12月 市政に関する一般質問

平成20年第4回守谷市議会定例会

梅木伸治 議員 会議録粗原稿

〔15番梅木伸治君登壇〕

15番（梅木伸治君） 通告順位6番梅木伸治でございます。

きょうは傍聴者の方も多いですし、執行部側もいつも見られない顔の方がいるということで緊張度も増すわけでございますが、今回は所信表明ということで質問の方をさせていただいております。

質問の内容の中身は、きょう郷州小学校の皆さんが、まさに自分たちが来年直面することが入っていますので、その部分はよく聞きとめて帰っていただきたいなど、市長の所信表明の中に皆さんのことも入っておりますので、よく聞きとめてください。

それでは、質問に入るわけでございますが、まず、入る前に市長選挙戦、また、トップ当選ということで本当におめでとうございました。無事お帰りなさいませ。また4年間同じ顔を見るのなと思いますが、うれしく思うところでございます。ひとつよろしく申し上げます。

今回の選挙戦に至っては、会田真一を応援する方々が非常に多く、平松 梅さんという方でしょうか、一生懸命応援していたということで、平、松、梅でございます。笑いをとれるところですからね、笑うところは笑ってくださいね。冗談はそのぐらいにして質問に入りたいと思います。

今回の質問は所信表明でございますが、学校教育の充実、民間保育所の新設、8本質問をするわけでございますが、これは、まさに今回の選挙戦で市長がマニフェストということで出されたものでございます。その中で所信表明と市長のお約束が重なっている部分、これが8本、私の中で感じられたものがありました。そのほか、とても4年間で終わらないんじゃないのという公約の量でございますので、ひょっとするとこれから8年間頑張るのかなという感じもするところでございますが、今回4年間やりますよといった宿題に対して、行政側の認識とまた実情、そこら辺も踏まえて答えていただければなと思います。

それでは、学校教育の充実から順に、議長、所管する1課ごとにやらなくて結構ですから、1本から8本、担当課の方でどんどん答えていただくという形でいいかと思っております。

きょうは11番、12番まで一般質問をやりたいということでございますから、ひとつよろしくをお願いします。

議長（又未成人君） 市長会田真一君。

市長（会田真一君） それでは、学校教育の充実ということでございます。

これらにつきましては、小学校1・2年生で、まず30人以上のクラスには複数担任を導入するというところでございます。小学生に複数担任というのは、今、少人数学級ということが言われておりますけれども、なかなか守谷市の場合には教室の確保が難しいところもございいますので、複数担任で、小学校1・2年生には小学校に入ってすぐになじめない子もいるということもございいますので、できるだけ早くなじんで勉強に親しんでもらうということが大事かと思っております。

また、非常勤講師の先生の使い方につきましては、それぞれの学校の校長先生の裁量にお任せをしたいと。必ずしも1・2年生につけるということではなくて、大丈夫な場合には別のクラスにつけてもいいですよということで、あくまでも校長先生の裁量にお任せをしたいと考えております。

また、今、梅木議員がおっしゃいましたように、きょうは郷州小学校の6年生の皆さんが傍聴に来ていただいていると思いますが、中学校の1年生に、これは今度中学校になりますと教科ごとの担任になります。特に英数国理の4教科には、やはり複数担任をつけて、早く中学校の雰囲気にもなれていただきたいと、そして、それぞれの先生方に質問等もどんどんしていただいて学力の向上につなげていただきたいと思っております。

これは、あくまでも学力の向上だけではなくて、その子、その子のいいところを伸ばしてあげるということも、私は大事だと思いますので、その子のいいところを早く見つけて、ともかく子供の特性を生かして、その子のいいところを伸ばしてあげたらなという思いがございいます。

次に、民間保育所の新設と第3子からの保育料の無料化ということでございますが、新設の保育所が2園、来年の4月から予定をしております。60名定員と90名定員で2園新設の予定でございます。

また、第3子からの保育料の無料化ということで、第3子からは保育料と、幼稚園の方も無料化を進めていきたいと思っております。これは一応平成22年度から実施を予定してございます。

次に、すこやか医療費支給制度でございますが、これは小学生まで医療費を無料化にするということで現在考えております。やはり平成22年度から実施をしていきたいと思っております。

また、地域コミュニティーづくりということでございますが、これは、どなたかのご質問にもございましたが、今、結構守谷市も、地域によってはお年寄りの数が非常にふえているという地域もございいます。そういったところ等に空き家があれば、その空き家を利用して

いただいて、昼間はお年寄り、お年寄りばかりではありませんけれども、できれば子供たちも集まれるような場所をつくっていただいて、地域のコミュニティーをそこでつくっていただきたいと考えております。これは空き家を借り上げるばかりでなく、最近、お年寄りでひとり暮らしになってしまったという方の家に集まる機会というの、結構あるんだそうです。そういったところにも何とか助成できないかなということも考えていきたいと思っております。特に地域の安心・安全ということにおいても、そういったものが必要ではないかと考えております。

次に、防犯体制の強化ということでございますが、これらにつきましては、昨日の一般質問でもお答えいたしましたように、来年度から警察官のOB2名を採用いたしました。これは、週に3日程度お願いをして防犯、特に守谷市の場合には泥棒が、空き巣とか窃盗犯が多いものですから、そういったところに重点を置いていきたいと。

また、防犯協会等の皆さんのご協力、あるいは職員にも、きのうの質問でもお答えしましたように、講習会等を受けて、また地域の区長さん方にもお願いをして、地域全体で防犯意識の向上に努めていきたいと思っております。

次に、やすらぎとうるおいを感じる水と緑の保全ということでございますが、これらは来年度から、とりあえず斜面緑地、守谷市には70ヘクタール以上の斜面緑地を指定してございます。これらは保存緑地ということで指定をしているところでございますが、来年度から、TXと常磐高速道路で東京の方から守谷市の方に入ってまいりますと、いわゆる大野地先に斜面緑地が広がっております。これは大体上下1キロ、大体6ヘクタール強になるのですか、それらを市の方で買い取らせていただいて、これは市民の財産として今後残していくべきだということから、来年度からその事業に入っていきたいと思っております。

斜面緑地70ヘクタール以上あるものですから、これすべてが本来ですと買えばいいのですけれども、時間をかけてでもそういったものを残して、これを市民の財産として皆さんと共有をしていきたいと思っております。

次に、特定健診診査の無料化ということでございますが、これは来年から実施をする予定でございます。65歳以上の高齢者の特定健康診査、いわゆるメタボ健診、こういうのを無料にしていきたいと思っております。

次に、上下水道事業でございますが、上下水道事業につきましても、昨日の一般質問でもお答えをさせていただいたように、22年度からの実施を考えております。当然、上下水道審議会、最終的には議会の皆さんの議決をいただかないとできないことでございますけれども、企業努力をした結果できるのではないかなという結論に達しておりますので、22年度から上下水道で年額約6,000円の値下げをしていきたいと考えております。

議長（又未成人君） 梅木伸治君。

15番（梅木伸治君） おおむね市長の思いは感じたところでございますが、もちろん市長は旗振り役でございますので、今度は現場側というか、一体には当然なっているのですが、その所管の中で、例えば学校の小学校1年、2年と中学校1年生、国数理科英語の授業を先生2人でやりますよといった場合、これはそれなりのお金が当然かかってくると。それ

以外に関しても、先ほどありました警察官OB，これに関しても当然お金がかかってくる。また、先ほどあった71ヘクタールの保存緑地，これに関しても当然ながらお金がかかってくる。

人，物，金というのは基本だと思いますけれども，その辺，どのぐらいの予算をどのぐらい投じる，費用対効果というのは変なところがありますけれども，どのぐらいの経費を見込むというところ，その具体的なところは市長ではわからないので，担当課の方でちょっと答えてください。

議長（又未成人君） 教育次長染谷 隆君。

教育次長（染谷 隆君） それでは，お答え申し上げます。

学校教育の充実ということで，学習支援ティーチャーの配置につきましては，市長の方から答弁があったとおりでございます。

これらにつきましては，小学校25人の先生を予定してございます。報酬として4,287万5,000円を予定させていただいております。それから，中学校につきましては，1,347万5,000円程度を11名で予定させていただいております。それに費用弁償等を含めると，総額で，この学習支援ティーチャーの予定としては5,750万5,000円を予定させていただいております。

それから，もう一つ大きな事業として，守谷市におきましてはALT事業を推進してございます。平成13年度から実施しているわけございますけれども，子供たちに英語に関する興味あるいは関心，意欲を高めてもらうと，国際理解をしていただくと，それから，常にコミュニケーションができるような学習ということで取り組んでまいっております。こちらにつきましては，予算額として6,301万2,000円ということで，今回予定をさせていただいております。

どちらにいたしましても，成果をこの程度だと数字であらわすことはできないのでございますけれども，例えばALT事業につきましては，中学3年生までの英検3級取得，こちらにつきましては，平成18年度全国調査では19%という数字が出ておりますけれども，守谷市につきましては33.1%取得している。19年度につきましては，全国でまだ数字は出ておりませんが，独自の集計でいきますと40.3%の英検3級取得率があるということで，英語に関しましては能力が向上してきていると。これがすべてではございませんけれども，今後ともこういう事業を進めてまいりたいと考えております。

議長（又未成人君） 保健福祉部次長比前静代君。

保健福祉部次長（比前静代君） 民間保育所の新設につきましては，それに伴う経費といたしまして，委託料といたしまして2園で約1億5,500万円，その他民間保育所助成事業費といたしまして約1,900万円を見込んでおります。

運営内容といたしましては，通常保育のほか，延長保育，それから，一時保育を実施する予定でございます。

それから、第3子からの保育料無料化につきましての予算ですけれども、市の経費といたしましては、保育所分が約2,500万円、幼稚園分が約3,000万円を見込んでおります。

議長（又未成人君） 保健福祉部茂呂 茂君。

保健福祉部長（茂呂 茂君） お答えさせていただきます。

3番のすこやか医療費支給制度の拡充でございますが、これにつきましては、小学生の医療費分が約5,000万円と試算をしております。対象者といたしましては、小学生約3,700人でございます。

続けて7番の方をお答えさせていただきたいと思っております。

7番の特定健康診査の無料化でございますけれども、これは65歳から74歳までの国保加入者約3,940人のうち、全員ということではなくて43%の受診率と想定しております。該当者が1,700人になりますので、170万円と試算しております。

なお、75歳以上の後期高齢者につきましては、既に無料化されております。

それから、国保以外の65歳から74歳までの高齢者につきましては、この制度が保険者に義務づけられたものでありますので、健保組合等については、その方で負担をしていただくことで考えております。

議長（又未成人君） 生活経済部次長松丸美恵子君。

生活経済部次長（松丸美恵子君） 私の方からは、4番の地域コミュニティーづくりと防犯体制の強化についてお答えさせていただきたいと思っております。

先ほど市長の方から答弁のあったとおりでございます。これからのまちづくりというのは、すべてにおいてコミュニティーづくりというのが最も重要であると考えております。この地域コミュニティーの活性化には、地域の活動、交流拠点をふやすことであると思っております。そういう拠点が徒歩圏にあることが望ましいと思っております。空き家を利用する地域の活動拠点づくりも、協働のまちづくりの一つであると考えております。地域コミュニティーづくりのモデル事業として実施していければと考えております。

具体的には、予算とかはまだ詳しくはなっておりませんが、空き家があって、地域の人の力をかりられれば、条件が整えば実施してまいりたいと考えております。

それから、防犯体制の強化でございますけれども、こちら安全で安心なまちづくりを推進していくためには、市民の方の防犯に対する意識と知識を高めていくことによって、犯罪発生未然防止に役立てていくことが重要であると考えております。

そこで、先ほど答弁しましたとおり、警察官OB2名を任用しまして、広報啓発活動に力

を入れることで、市民の安全確保に努めてまいりたいと思います。

具体的には、自治会、防犯ボランティア団体を対象とした防犯講座の開設や住宅等の防犯診断、また青色回転灯を登載した車両を使用しての防犯パトロールの実施、それから、防犯委員や自主防犯団体に対する指導、助言とか、合同パトロールの実施といったような活動を今考えております。

予算的には、報酬月 15 万円で 2 名分の 360 万円と費用弁償 43 万円、合計 403 万 6,000 円を 21 年度予算に要求させていただいております。

先ほど費用対効果というお話がございましたけれども、防犯件数の減少等成果はあるものと考えております。

議長（又未成人君） 都市整備部次長笠見吉代君。

都市整備部次長（笠見吉代君） 保存緑地等の買い取りでございますけれども、事業費につきましては、今後売買事例でございますとか、鑑定価格、それから、用地取得連絡協議会等で決定がされます。現在の想定額でございますけれども、約 3 億円を想定しているところでございます。

財源といたしましては、平成 21 年度に緑化基金積立額が約 1 億 4,000 万円ほどになってございますので、それを充当する予定でございます。

その後でございますけれども、平成 22 年、23 年度でございますけれども、これは約 1 億 1,000 万円ぐらいを想定しているところでございます。これにつきましても、寄附条例に基づく緑化基金、あるいは一般会計等も予定をしているところでございます。

議長（又未成人君） 上下水道課長山中 毅君。

上下水道課長（山中 毅君） 上下水道事業におきましては、現段階では水道料金及び下水道使用料がどの程度値下げできるかといったことにつきましては、それぞれの料金値下げ割合及び 1 立米当たりの単価、これにつきましては今後十分精査した上で検討してまいりたいということでございますので、今後よろしくお願ひしたいと思ひます。

議長（又未成人君） 梅木伸治君。

15 番（梅木伸治君） わかりました。

これら市長の公約を果たすためには、総務部長、総額で幾らになるのでしょうか。

議長（又未成人君） 総務部長橋本孝夫君。

総務部長（橋本孝夫君） お答えをさせていただきます。

ざっと計算でございますけれども、21年度予算という形になりますれば、3億5,000万円程度の財源が必要になるかと。これは3億5,000万円といいますのは、先ほど申し上げました民間保育所の委託料につきましては、国2分の1、県4分の1の補助金が入りますので、守谷市として持ち出すお金とご理解をしていただきたいと思います。ただ、この3億5,000万円のうち、今、都市整備部の次長からありましたとおり、斜面緑地の買い取り1億4,000万円を来年度予定しているわけですが、これは基金を活用させていただくという形になりますので、真水といいますか、来年度、大きくくりですけれども、一般財源で負担するものが約2億円ぐらいになるかなと感じているところでございます。

確かに大きな数字でございますけれども、今回も繰り上げ償還を補正予算でお願いしまして、約12億円の繰り上げ償還をさせていただくわけでございますけれども、これで純粹たる利子分の軽減が、トータルですけれども4億5,000万円と、来年もできればこういうような制度がありますれば、やはり繰り上げ償還をして借金、当時の利率ですと6.5%とか、そういう高い数字で借りておりますので、これらをなるべく早く返すことによって、後年度の利子負担が減るという形にもなります。

それから、守谷市の場合、先行的に都市基盤整備に充当してまいりましたので、その成果のあらわれという形の中で人口等も伸びておりますし、当然のことながら、ただ来年は固定資産税等につきまして評価替えの年でございますので、税收トータル的には、こういうような経済情勢ですから大きく伸びるということはありませんと思っておりますけれども、そういう中から市長が公約として掲げましたものに、重点的に予算配分をしていきたいと考えております。

議長（又未成人君） 梅木伸治君。

15番（梅木伸治君） 大変ありがとうございます。

今、真水、純粹なところで2億円程度と、もっとすごい金額になってしまうのではないかと考えていたところでございますが、今回の選挙戦で1万1,517人の思いが、ここに形として市長になし遂げさせていただきたいというところでは、2億円という金額もやむなしなのかなという感じがいたすところでございますが、もう1回確認しておきたいのは、民間保育所の新設と第3子の保育料の無料化ですが、これ、保育所は2,500万円、幼稚園が3,000万円という話でしたよね。これ市長の約束は保育料は無料化だけでも、幼稚園まで無料化にしてしまうのですか。

議長（又未成人君） 保健福祉部次長比前静代君。

保健福祉部次長（比前静代君） お答えいたします。

幼稚園の方も無料化です。

議長（又未成人君） 梅木伸治君。

15番（梅木伸治君） 保育料の無料化と私は思っていたので、幼稚園まで手を広げるといふか、枠を広げるといふのは、非常に今後少子化対策としてはまさに有効であると思いま

すので、この辺はもっとアピールしていただきたいなと。そのアピールする部分の予算というのでもまた別にかかってしまうのかなという気はするのですが、単なる広報とかに出すだけではなくて、1人目、2人目の健診とか、いろいろな触れ合うところがあると思うのですが、そういうところでも、保育料以外にも無料になる枠があるんですよということは、非常にうれしい話だと思いますので、どんどん広報してほしいなと思います。

それとあと1点が、やすらぎとうるおいを感じる水と緑ですが、緑を買うと安らぎを感じるのかなという気がするのですが、市長が市の財産にしたいということですから、それはそれでいいのですが、選挙公約って幾つかあるかと思えます。そうすると、何本かある中にすべてがいい、だからその人に1票投じようという人ばかりではないのかなと。やはりこの部分がいいから、どうしても頑張してほしいなというのがあるのかなと思うのですね。

今回この緑を買う71ヘクタール、最後まで買うと71ヘクタールですが、今回、市長の他の候補の公約の中には、特別報酬10%カットというのがありましたね。そうすると、議員全員10%カットを望んでその人を応援しているのかなという、そうでもないんじゃないのというところがあるのですね。ですから私は今回の、市長のすべていろいろな約束が出ているのですけれども、全部が全部ということではなくて、優先順位をまさにつけながら、でき得れば、緑を守りたいという順位にしてほしいなというのが自分の思いでございます。

また、今回、緑地を守るということで、条例の中では土地の買い取り請求があった場合ですね、ですから、そこら辺を先行して買って行くのではなくて、要求があったら買っただきたいというレベルの中でやっていただかないと、この約束を守るために、ほかの約束を反故するのかとなってしまうと困りますから、その部分は優先順位、命を守る、または子供たちは市民の財産だと市長は常々言っているわけですから、そこら辺の優先順位をしっかりと考えながらやってほしいなと思うところでございます。

いずれにしても、今回の選挙戦に至っての公約、そして所信表明にかかわるところ、今回初回でございますので担保をしておかなければならないので、こんな質問をさせていただいたわけですが、幸せの青写真、マニフェストの保存版というのもありますので、4年間しっかりこれから見届けていきたいなと思います。

そちらこちらに質問が飛んでしまって申しわけないのですが、何か言いたいですか、ではどうぞ。

議長（又未成人君） 市長会田真一君。

市長（会田真一君） その第3子の保育料の無料化ですけれども、幼稚園まで無料にするというのはあります。これは、守谷の子供はみんな一緒ですから、3人目は幼稚園も無料にしよう。ただし、幼稚園の場合とかは、例えば東京の有名幼稚園に行くと年間何100万円だとかというのは、これはちょっと勘弁してもらって、この場合には上限を決めさせていただかないと思っております。

議長（又未成人君） 梅木伸治君。

15番（梅木伸治君） そうですね。そこには私も今感じませんでした、やはり守谷の

社長になる人ですから，高所大所で物を考えていらっしゃることを今感じました。ありがとうございました。

いずれにしましても，これから4年間一生懸命汗を流していただくということ，また私も頑張っていきたいと思ひまして，今回の一般質問を終了したいと思ひます。

ありがとうございました。

議長（又朧成人君） これで，梅木伸治君の一般質問を終わります。